

HPVワクチン薬害東京訴訟

被告側専門家証人尋問・報告集会

HPVワクチン接種後に、全身疼痛やけいれん・記憶障害など多様な症状の訴えが聞かれるようになりました。しかし、国及び製薬会社2社は、真摯な対策・対応をとることをせずに10年以上たった現在でも、治療法が分からないまま、多くの被害者が苦しんでいます。2016年7月に全国4地裁（東京・名古屋・大阪・福岡）で一斉提訴した裁判は、原告本人尋問は一旦終了し、被告側専門家証人尋問が始まりました。今回の期日では、被告側専門家として、近畿大学医学部微生物学教室主任教授の角田郁生氏が法廷に立ちます。原告や支援の皆さんを前にして何を語るのか、ぜひ傍聴席でご確認ください。

日時

令和6年11月18日（月）

時間

12時40分～17時30分頃

場所

東京地方裁判所103号法廷

法廷外企画：ビジョンセンター有楽町305号室

報告集会：ビジョンセンター有楽町306号室

スケジュール

12:30～12:50

裁判所前リレートーク

13:00

傍聴券抽選締切り

13:30～16:00頃

被告側専門家証人・主尋問

@東京地裁103号法廷
(13:30～15:00 法廷外企画)

期日終了後

報告集会(16:30～の見込み)

角田証人に対する原告側からの反対尋問は、

令和7年2月3日の予定です。

お問合せ→HPVワクチン薬害訴訟東京弁護団事務局

TEL : 03-6268-9550 WEB : <https://www.hpv-yakugai.net/>

メール : [https://form.maildeliver.jp/fm/mailUserExt/showRegisterForm?](https://form.maildeliver.jp/fm/mailUserExt/showRegisterForm?gpId=rPHH7O8VRT9SVoRovSLXd)

[gpId=rPHH7O8VRT9SVoRovSLXd](https://form.maildeliver.jp/fm/mailUserExt/showRegisterForm?gpId=rPHH7O8VRT9SVoRovSLXd)